

第3回ヨコモ2WDツーリングカー全日本選手権2019開催要項

The 3th Yokomo 2WD Touring Car Japan National Championship 2019 Event Summary

本戦大会名 『第3回 YOKOMO 2WD ツーリングカー 全日本選手権 2019』

開催日 2019年11月10日(日)『第9回 YOKOMO GT 全日本選手権 2019』との併催になります。

開催場所 谷田部アリーナ オンロード グランプリコース 〒201-0861 茨城県つくば市緑が丘 4385-2 TEL 029-836-0914

競技車種 ヨコモ YD-2TC のワンメイク レース

開催クラス YD-2TC スケールクラス(ヨコモ スケールカー ボディ、タイヤ回転数:2700rpm)と、YD-2TC クラス(YD-2TC 標準ボディ、タイヤ回転数:3500rpm)の2クラス制。

参加費 1クラス¥2,000 2クラス¥4,000

参加クラス GT 全日本選手権との同時開催で行います。次の全4クラスの中から1人最大2クラスまで参加する事が可能です。

① YD-2TC スケール ② YD-2TC ③ GT ストック ④ GT オープン

参加資格 2019年4月7日(日)～10月27日(日)までの間に全国各地のサーキットで開催される、地区予選に通過した選手が代表選手として参加権利を得る事が出来ます。海外選手については、ヨコモの代理店及びヨコモが認めた選手のみ参加することが可能。又、2018年度のヨコモ2WD ツーリングカー 全日本選手権 YD-2TC クラスでのAメイン決勝進出者(11名)は、2019年度の地区予選は免除となり、YD-2TC クラスへのシード選手となります。又、同レースでのYD-2TC スケール クラスの上位3名も2019年度の地区予選は免除となり、YD-2TC スケール クラスへのシード選手となります。尚、代表権選出方法(何戦中何戦のポイントの有効とするか、ポイントの付け方など)は地区予選主催者に委ねます。

地区予選での代表権獲得可能数

2019年度に各サーキットで開催される地区予選(シリーズ戦等で複数開催される場合は1戦以上の開催)において、開催地1箇所につきYD-2TC スケールクラス、YD-2TC クラス各クラスの上位8名が代表権を獲得でき、本戦への参加権利を得られます。上位8名の中にシード選手が1名含まれる場合は、1枠増えて9名に代表権が与えられます。また、本戦不参加の選手が出た場合には、9位以下の選手の繰り上げが可能。

地区予選にてトップ通過された選手が本戦に参加する場合には、『第3回 YOKOMO 2WD ツーリングカー 全日本選手権 2019』会場にて、以下の特典が与えられます。

【YD-2TC スケール クラス地区予選トップ通過選手】

特典1:5千円～2万円の援助金を贈呈(地域と開催年により金額は異なる場合があります)

特典2:第3回 YOKOMO 2WD ツーリングカー 全日本選手権 2019のエントリー費無料

特典3:谷田部アリーナ会員登録料をヨコモで負担(非会員の方のみ)

特典4:ご本人の写真をプレゼント

【YD-2TC クラス地区予選トップ通過選手】

特典1:5千円～2万円の援助金を贈呈(地域と開催年により金額は異なる場合があります)

特典2:第3回 YOKOMO 2WD ツーリングカー 全日本選手権 2019のエントリー費無料

特典3:谷田部アリーナ会員登録料をヨコモで負担(非会員の方のみ)

特典4:ご本人の写真をプレゼント

※ 援助金は1選手に対して1クラス分までとなり、2クラス分以上の重複した贈呈は行いません。

車両規定『YD-2TC スケール クラス』

■シャーシ:ヨコモ製 1/10 YD-2 シリーズ(RWD車/リア駆動 2WD車)のみ。オプションパーツはヨコモ製又はヨコモ公認メーカーのパーツのみ装着可能。但し、ランスフォード製ターンバックル、ショックオイル、デフグリス、ウエイト、サーボ、受信機、ボディピン、配線コードは除く。

■ボディ:ヨコモ製ドリフトパッケージ各種 又は 1/10 86 ボディのみ。

■ウイング:ヨコモ製ドリフトパッケージ用各種、ウイングステーは、標準品他に D-056、D-056M、D-056L、D-057、D-057M、D-057L も使用可能。

■タイヤ:YD-2 TC キット標準品(後日発売予定の同じ形状の硬度違いのタイヤも使用可能) インナーは ZR-039 又は、ZR-041S ツーリングカー用 モールドインナー(ソフト/イエロー)のみ。グリップ剤の使用は可能。但しコース指定のものに限る。タイヤウォーマーの使用は禁止。

■ホイール:ヨコモ製 ディッシュ型各種(TW-1012/1012Y2/1012H2/2512-2/0312A) 又は、ツーリングカー用トヨタ 86 ホイール(TW-SS86)のみ使用可能。

■モーター:ヨコモ ZERO / ZERO2 シリーズ ブラシレス [21.5T] (YM-BL215G ガンメタ / YM-BL215B ブラック)のみ。*ブルーは使用不可

■ギヤ:スパーギヤ【84枚】、ピニオンギヤ【33枚】の組合せのみ。

■ESC(アンプ):ヨコモ製 BL シリーズ(BL-PR04、RS4、SP4 含む)のみ。プリンキーモードで使用すること(進角、ターボは使用不可)。

■バッテリー:ヨコモ製バッテリーのみ(RP含む)。全種類使用可能。

■全備重量:1400g以上 但し、重量調整用に強磁性体の物体の搭載は禁止。(例:ローターマグネット等の磁石類)

■最低地上高:5mm

■タイヤの回転数:2700rpm以下

車両規定『YD-2TC クラス』

■シャーシ:ヨコモ製 1/10 YD-2 シリーズ(RWD車/リア駆動 2WD車)のみ。オプションパーツはヨコモ製又はヨコモ公認メーカーのパーツのみ装着可能。但し、ランスフォード製ターンバックル、ショックオイル、デフグリス、ウエイト、サーボ、受信機、ボディピン、配線コード、ベアリングは除く。

■ボディ:YD-2 TC キット標準品のみ。ボディ高は、地上から115mm以上(翼端板含む)。

■ウイング:キット標準品又はヨコモ製、モンテック社製のみ。ボディ最後部より後ろ側に10mm以下まで。ウイングコードは40mm以内。最大幅は190mm以内。翼端板の大きさは、縦20mm、横40mm以内。

■タイヤ:YD-2 TC キット標準品(後日発売予定の同じ形状の硬度違いのタイヤも使用可能) インナーは ZR-039M 又は、ZR-041S ツーリングカー用 モールドインナー(ソフト/イエロー)のみ。グリップ剤の使用は可能。但しコース指定のものに限る。タイヤウォーマーの使用は禁止。

■ホイール:ヨコモ製 ディッシュ型各種(TW-1012 / 1012Y2 / 1012H2 / 2512-2 / 0312A) 又は、ヨコモ製 ツーリングカー用トヨタ 86 ホイール(TW-SS86)のみ使用可能。

■モーター:ヨコモ ZERO / ZERO2 シリーズ ブラシレス [21.5T] (YM-BL215G ガンメタ / YM-BL215B ブラック)のみ。*ブルーは使用不可

- ESC (アンブ) : ヨコモ製 BL シリーズ (BL-PRO4, RS4, SP4 含む) のみ。プリンキーモード (ブースト無し、ターボ無し) で使用すること。
- バッテリー : ヨコモ製バッテリーのみ (RP 含む)。全種類使用可能。
- ギヤ : スパーギヤ【74 枚以上の歯数のみ】、ピニオンギヤ【40 枚以下の歯数のみ】の組合せのみ。ギヤはヨコモ製又はヨコモ公認メーカーのパーツのみ装着可能。
推奨 : スパーギヤ (48 ピッチ 74 枚)、ピニオンギヤ (48 ピッチ 40 枚) ※使用ギヤピッチは 48P のみとする。
- 全装備重量 : 1350g 以上 但し、重量調整用に強磁性体の物体の搭載は禁止。(例 : ローターマグネット等の磁石類)
- 最低地上高 : 5 mm
- タイヤの回転数 : 3500 rpm 以下

レース方式 (両クラス共通)

- 予選 : 4 分間の周回レースを 2 ラウンド (参加台数が多い場合は、3 分間の 1 周ベストラップ方式で行います)
- 決勝 : 全メイン 5 分間の周回レースを 1 ラウンド (参加台数により 4 分間に変更)。
A メインは両クラス共に 11 台走行で行います (予選での上位 9 名 + 決勝 B メイン以下からのタイム順による勝ち上がり 2 名)。
- 11 台の選出方法 : (1) 予選 2 ラウンド終了時点での上位 9 名が決勝進出確定。(2) B メイン以下の決勝全レースの中で、上位 2 名のみが A メインの 10 番手、11 番グリッドからのスタートとなります。よって決勝レースの出走順は次のようになります。
YD-2TC スケール クラス (5 分レース) 最下位から B メインまで (上位 2 名のみ A メインへ勝ち上がり)
↓
YD-2TC クラス (5 分レース) 最下位から B メインまで (上位 2 名のみ A メインへ勝ち上がり)
↓
YD-2TC スケール クラス (5 分間レース) A メイン (11 台走行)
↓
YD-2TC クラス (5 分間レース) A メイン (11 台走行)

その他

- ヨコモ公認メーカー : チーム スズキ、レイスピード、アソシエイテッド、TN レーシング、MIP、チーム ボンバー、Welc、XENON Racing、Panaracer、AXON
- レース前日となる 11 月 9 日 (土) の営業時間終了後にコースのレイアウトを変更します。
- Wi-Fi モジュールの搭載は禁止。禁止理由 : 車検通過後のプリンキーモードの変更及び、回転数の上限変更防止。
- 安全保護のため、Li-Po バッテリーの電圧と温度を、走行前の車検においてチェックします。電圧は【8.40V】まで、温度は外気温度 +5 度までとします。
- レース中に抜き打ちでタイヤ及びインナーのチェックをすることがあります。違反者は記録を抹消し失格となり、今後のヨコモ主催のレースには出場できなくなります。
- バッテリーの充電と放電時には、安全のため必ずセーフティ バッグを使用して下さい。
- バッテリーに対しての加工 (ケースを取り外す、シュリンクやデカルを剥がす、穴をあける等) は禁止。
- 当日の朝に行う練習走行時においては、使用するタイヤとバッテリーは自由です (マイボンダーの動作チェックを行います)。
- 全クラスにおいて、ハードタイプのアンテナは使用禁止。
- ドリフトアシストシステム、ジャイロなど、電子デバイスによる自動制御装置の使用は禁止。ジャイロ機能を搭載した受信機も使用禁止。
- ピット席は、あらかじめ各サーキット別に区分けしてご用意しますが、お客様同士での入れ替えは自由です。
- YOKOMO 2WD ツーリング全日本選手権 2019 におきましては、基本的には本名での登録及び HP や雑誌、インターネット関係への掲載をさせていただきます。尚、大会期間中にヨコモスタッフ又はプレス関係者が撮影する画像あるいは映像は、ヨコモホームページ、雑誌、テレビ他メディアに掲載される場合があります。メディア関係への掲載をご希望されない方は、ご一報頂けますようお願いいたします。

以上